

N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラ(A)

インストール手順書

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

このインストール手順書では、N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラ(A)に関連する下記ソフトウェアのインストール、アップデート手順について説明します。

- ドライバ
- ESMPRO/ServerManager、ServerAgent
- Power Console Plus
- 電源制御抑止ドライバ

本インストール手順書の適用範囲は下記の通りです。

Express5800シリーズに添付されているEXPRESSBUILDERのバージョン	適用範囲
Version 2.066 -N(注1) 以前の場合	本インストール手順書の適用範囲です。本書を参照し関連ソフトウェアのインストールを実施願います。
Version 2.067a-N以降の場合	本インストール手順書の適用範囲外です。

注1) :任意のアルファベットが入ります

本手順書によるインストール作業を始める前に、必ずEXPRESSBUILDER CD-ROM媒体に明記されたバージョンをご確認願います。

本インストール手順書で説明するソフトウェアは、以下の製品に対応しています。

なお、とくに記述のない限り、次の省略形式を使用します。

省略形式	製品名
Windows NT 4.0	Microsoft ^R Windows NT ^R Server 4.0 Microsoft ^R Windows NT ^R Workstation 4.0 Microsoft ^R Windows NT ^R Server 4.0 Enterprise Edition
TSE	Microsoft ^R Windows NT ^R Server 4.0 Terminal Server Edition
SBS	Microsoft ^R BackOffice ^R Small Business Server Version 4.5
Windows 2000	Microsoft ^R Windows ^R 2000 Professional Microsoft ^R Windows ^R 2000 Server Microsoft ^R Windows ^R 2000 Advanced Server

AMI、MegaRAID^R、Power Console Plus? は、米国 American Megatrends Inc の登録商標です。

Microsoft、Windows NT、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ESMPRO[®]は、日本電気株式会社の登録商標です。

EXPRESSBUILDER は、日本電気株式会社の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat は、Adobe System Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

目次

第1章	インストール手順	5
1.1	プレインストール	6
1.2	カスタムインストール	7
1.3	マニュアルセットアップ	8
1.4	シームレスセットアップ	10
1.5	N8503-60A/61を新規に追加する場合	12
1.6	2枚目以降のN8503-60A/61を追加増設する場合	14
第2章	Windows 2000 / Windows NT 4.0 ドライバのインストール	16
2.1	Windows NT 4.0でのドライバのインストール	16
2.1.1	シームレスセットアップ	16
2.1.2	マニュアルセットアップ	16
2.1.3	ドライバの追加インストール	18
2.2	Windows 2000でのドライバのインストール	21
2.2.1	シームレスセットアップ	21
2.2.2	マニュアルセットアップ	21
2.2.3	ドライバの追加インストール	21
2.2.4	ドライバのアップデート	22
第3章	電源制御抑止ドライバについて	23
3.1	AMI Standby/Hibernation Lockをインストールする前に	23
3.2	AMI Standby/Hibernation Lockのインストール	23
3.3	AMI Standby/Hibernation Lockのアンインストール	23
第4章	Power Console Plusのインストール	24
4.1	Power Console Plusのアップデート手順	25
第5章	ESMPRO/ServerManager、ServerAgentのアップデート	26
5.1	ESMPRO/ServerManagerのインストール	27
5.2	ESMPRO/ServerAgentのインストール	27
5.3	ESMPRO/ServerManagerのアップデート	27
5.4	ESMPRO/ServerAgentのアップデート	28
5.5	ESMPRO/ServerAgentの設定変更	28
5.6	ESMPRO/ServerManagerへのメニュー連携の設定	29
第6章	ESMPRO/ServerManager,ServerAgentによる監視機能	30
6.1	状態監視機能	30
6.1.1	ハードディスク状態監視	30
6.2	ハードディスク予防保守機能	31
6.2.1	S.M.A.R.T.機能による予防保守機能について	32
6.2.2	ハードディスクの交換	34

6.3	バックアップバッテリー監視機能	36
6.4	AMIディスクアレイシステム監視機能の設定変更	37
6.4.1	監視間隔の変更	37
第7章	注意事項	38

第1章 インストール手順

本章では、N8503-60A/61 のドライバ、Power Console Plus、ESMPRO/ServerManager,ServerAgent、電源制御抑止ドライバのインストールの流れについて説明します。

インストール作業を行う前に「第7章 注意事項」を必ずよくお読みください。

インストール作業の流れは、使用する OS、セットアップの種類(新規セットアップ or 増設セットアップ)および、セットアップ開始時の Express サーバの状態により下記のように分かります。

新規セットアップの場合

OS	Express サーバの状態	参照する項目
Windows 2000 Windows NT 4.0	「ビルド・トゥ・オーダー」にてWindows NT 4.0 ブレイインストールモデル を指定し購入した場合	1.1 ブレイインストール
	「ビルド・トゥ・オーダー」にてWindows 2000 カスタムインストールモデル を指定し購入した場合	1.2 カスタムインストール
	ディスクレスモデル を購入した場合。 OSを再インストール(再セットアップ) する場合	1.3 マニュアルセットアップ または 1.4 シームレスセットアップ

増設セットアップの場合

OS	Express サーバの状態	参照する項目
Windows 2000 Windows NT 4.0	今までディスクアレイコントローラを使用していなかったシステムに、N8503-60A/61 を新たに追加する場合	1.5 N8503-60A/61 を新規に追加する場合
	2枚目以降の N8503-60A/61 を追加増設する場合	1.6 2枚目以降の2枚目以降のN8503-60A/61を追加増設する場合



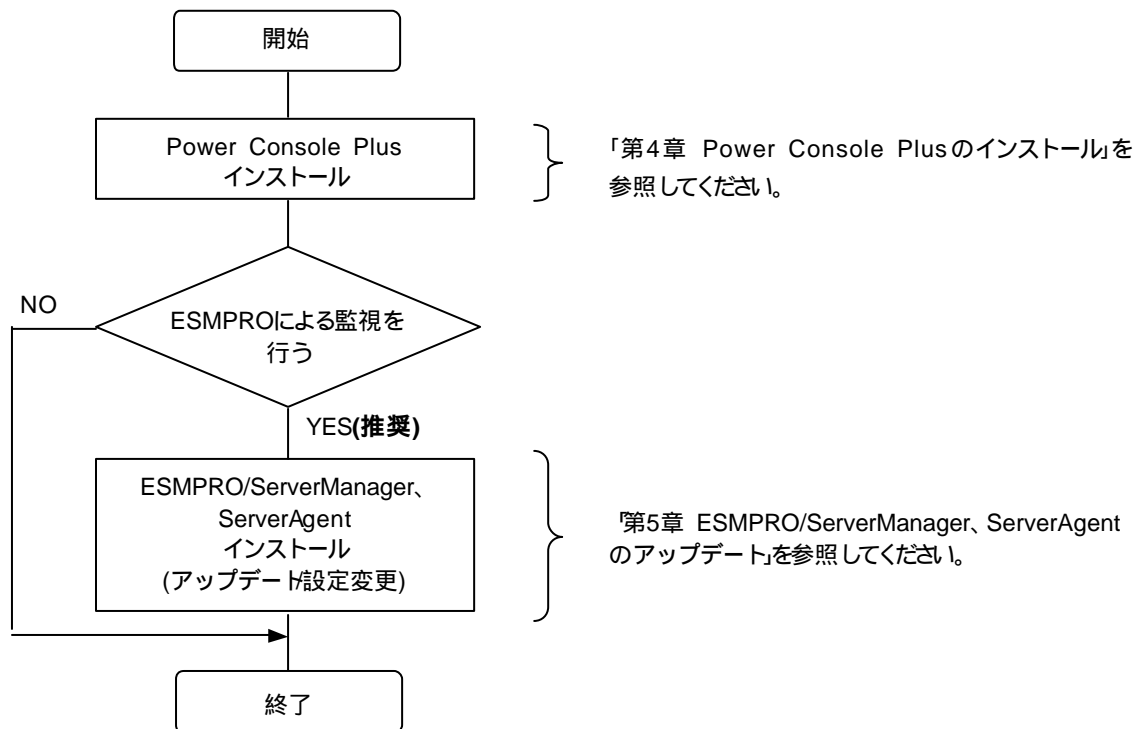
ESMPRO/ServerManager で監視している Express サーバで上記のインストールを行う場合、ESMPRO/ServerManager の「データビューア」は必ず終了してください。N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラに対応していない「データビューア」を起動したままインストール作業を実施した場合、アプリケーションエラーなどの問題が発生する可能性があります。

1.1 プレインストール

「ビルド・トゥ・オーダー」にて Windows NT 4.0 **プレインストールモデル**を指定し購入された場合、ドライバは N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラに対応したバージョンがインストールされています。ドライバ以外の管理ソフトウェアはインストールされていません。N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラを使用するには、次のインストール作業を行ってください。

ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	インストール済(N8503-60A/61 対応済)	なし
Power Console Plus	未インストール	本製品添付 CD-ROM からインストール
ESMPRO/ServerManager、 ServerAgent	未インストール	本体装置添付の EXPRESSBUILDER からインストール。 本体装置によっては、N8503-60A/61 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。 詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgent のアップデート」を参照してください。

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストール、アップデートを行ってください。



1.2 カスタムインストール

「ビルド・トゥ・オーダー」にて Windows 2000 **カスタムインストールモデル**を指定し購入された場合、ドライバは N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラに対応したバージョンがインストールされていますが、Power Console Plus / 電源制御抑止ドライバはアップデートインストールが必要です。

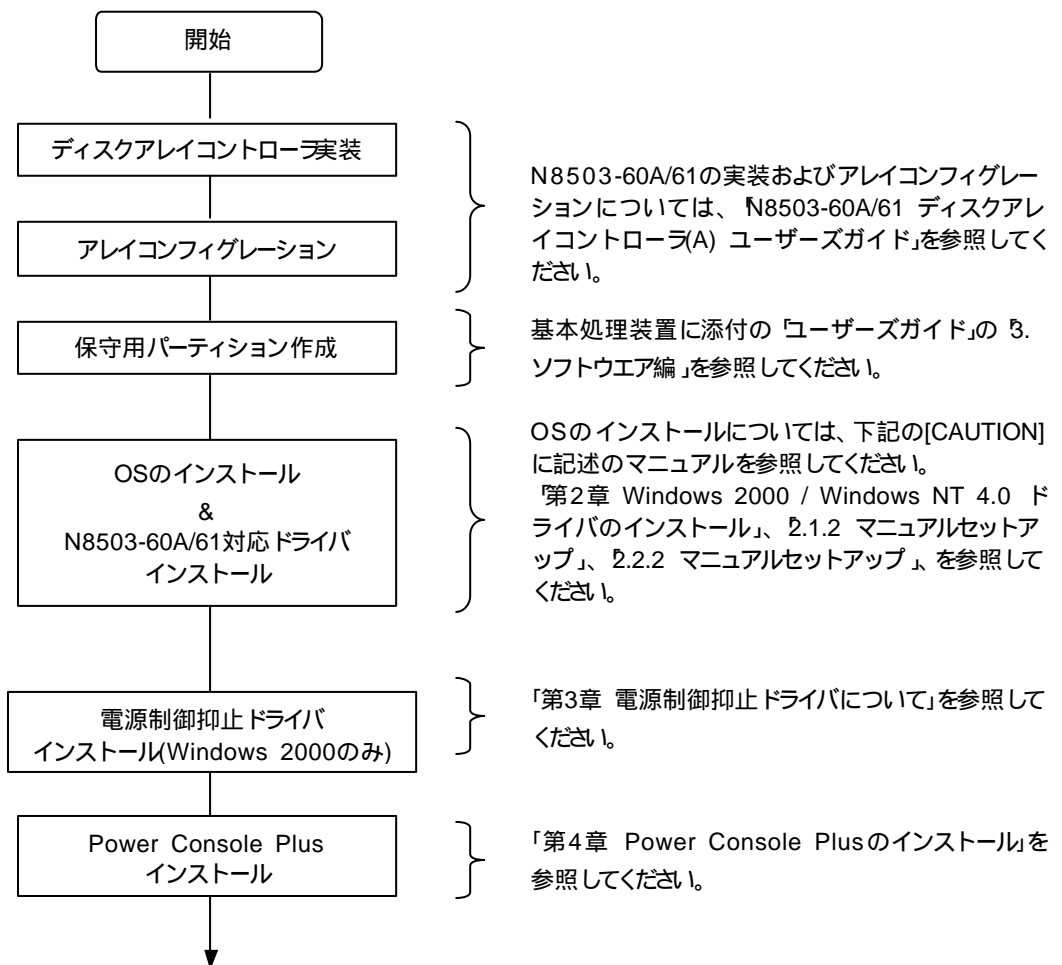
ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	インストール済	本体装置によってはアップデートが必要です。
Power Console Plus	インストール済	必ず、アップデート作業が必要です。
ESMPRO/ServerManager、 ServerAgent	インストール済	本体装置によっては、N8503-60A/61 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。 詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、 ServerAgent のアップデート」を参照してください。
電源制御抑止ドライバ	未インストール	インストール作業が必要です。

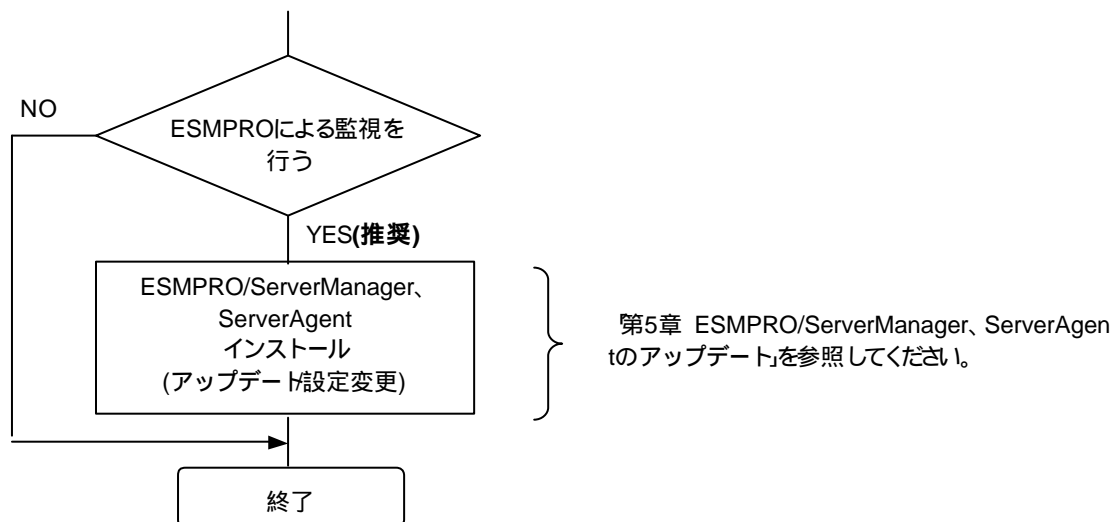
1.3 マニュアルセットアップ

マニュアルセットアップの場合、N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラをご利用になるには、次のインストール作業を行う必要があります。

ソフトウェア	インストール作業
ドライバ	ドライバのインストール
Power Console Plus	N8503-60A/61 対応版を本製品添付 CD-ROM からインストール
ESMPRO/ServerManager、 ServerAgent	EXPRESSBUILDER のソフトウェアをインストール後、N8503-60A/61 対応版にアップデート。本体装置によっては、N8503-60A/61 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。詳細は、第 5 章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgent の「アップデート」を参照してください。
電源制御抑止ドライバ (Windows 2000のみ)	本製品添付 CD-ROM からインストール

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストール、アップデートを行ってください。





保守用パーティションの作成については、基本処理装置に添付の「ユーザズガイド」で 3. ソフトウェア編」 「EXPRESSBUILDER トップメニュー」 「ツールメニュー」に記述されている「保守用パーティションの設定」の説明を参照してください。



OS のインストールについては、下記のマニュアルを参照してください。

Windows 2000 をインストールする場合

「Windows 2000 インストールサブリメントガイド」

Windows NT 4.0 をインストールする場合

「Windows NT 4.0 インストールサブリメントガイド」

Windows NT 4.0 TSE, SBS をインストールする場合

本体添付の「ユーザズガイド」

「インストールサブリメントガイド」は、PDF 形式にて提供しています。

「インストールサブリメントガイド」を表示させるためには、Adobe Acrobat Reader (Version 4.0 以降) がインストールされていなければなりません。あらかじめマスターコントロールメニューなどからインストールしておいてください。

1.4 シームレスセットアップ

シームレスセットアップの場合、N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラを使用するには、次のインストール作業を行う必要があります。シームレスセットアップの「アプリケーション」の選択は、下表の [シームレスセットアップでのインストール] の欄を参考に設定してください。

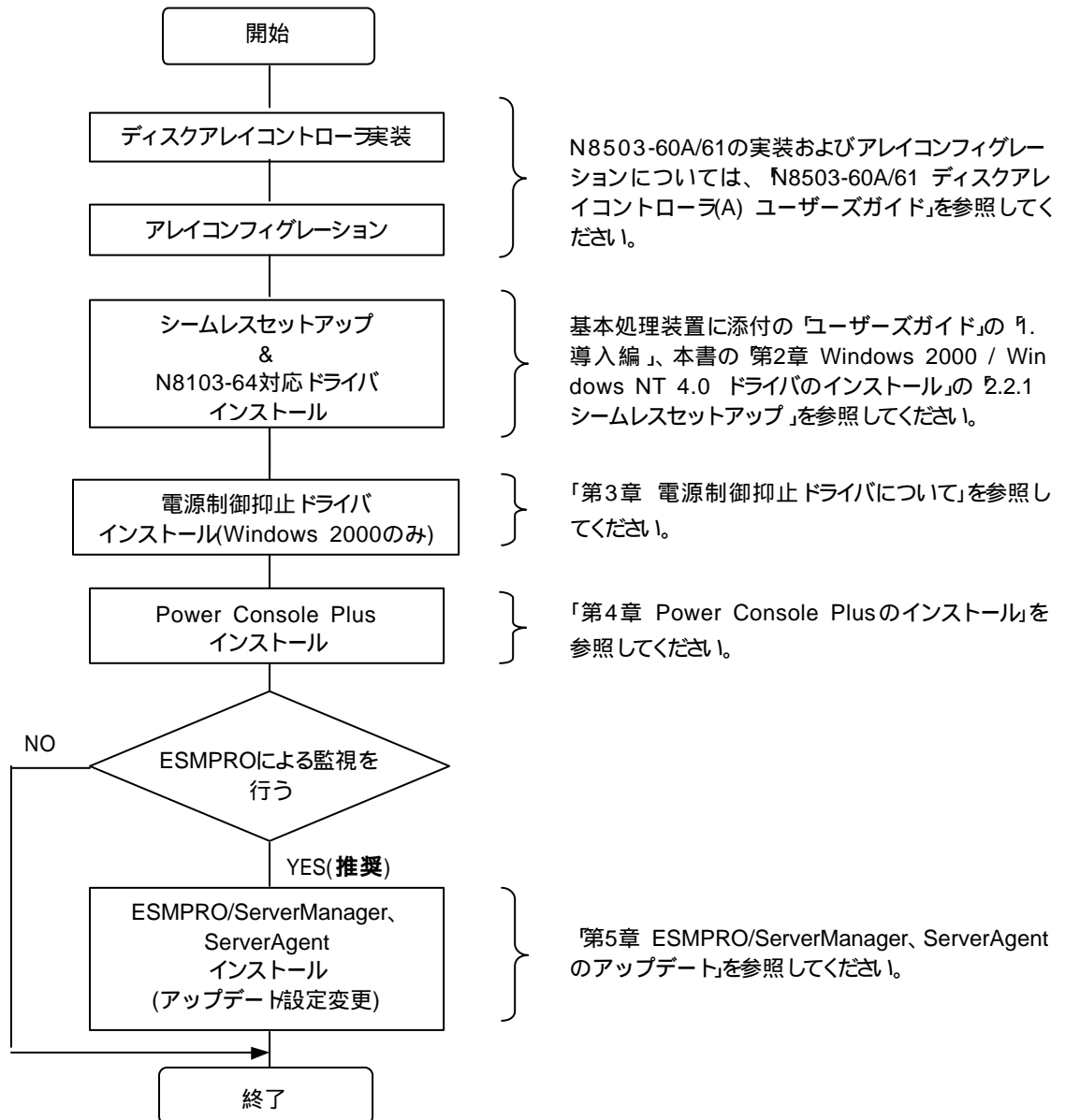


本体添付の EXPRESSBUILDER のバージョンが Ver 2.058 -N (注 1)以前の場合、シームレスセットアップは行えません。必ず、マニュアルセットアップを行ってください。

ソフトウェア 「」内はシームレスセットアップの表記	シームレスセットアップでの インストール	シームレスセットアップ後のインストール作業
ドライバ 大容量記憶装置用 OEM-FD の適用」	する	環境設定(update.exe の実行)
Power Console Plus Power Console Plus [Server]、 Power Console Plus [Client]」	しない	本製品添付の CD-ROM からインストール
ESMPRO/ServerManager	シームレスセットアップでは インストールできません	本体装置添付の EXPRESSBUILDER からインストール。 本体装置によっては、N8503-60A/61 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。 詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgent のアップデート」を参照してください。
ESMPRO/ServerAgent ESMPRO/ServerAgent」	する	本体装置によっては、N8503-60A/61 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。 詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgent のアップデート」を参照してください。
電源制御抑止ドライバ (Windows 2000 のみ)	シームレスセットアップでは インストールできません	本製品添付 CD-ROM からインストール

注1) には任意のアルファベットが入ります

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストール、アップデートを行ってください。

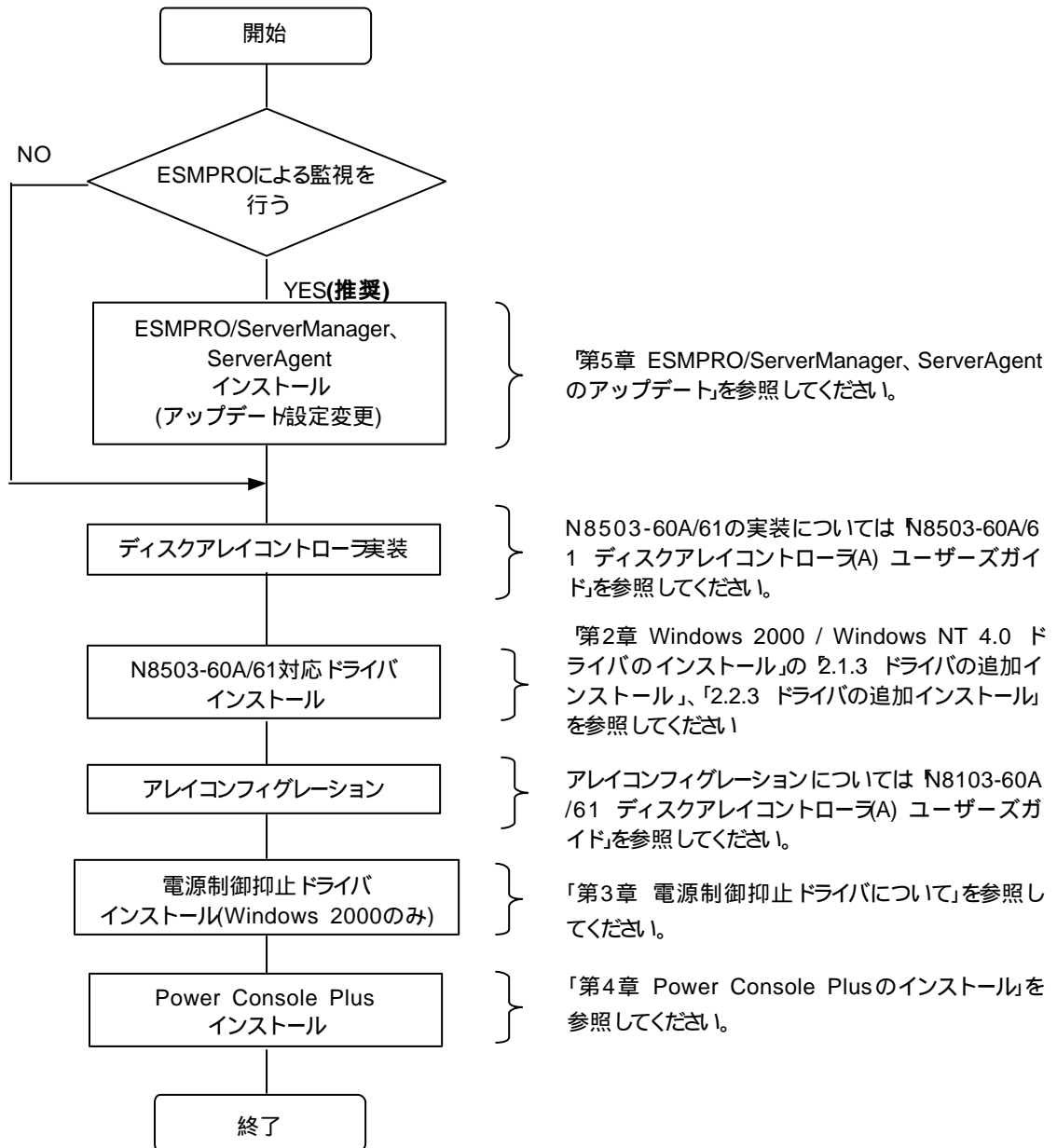


1.5 N8503-60A/61 を新規に追加する場合

N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラを新規に追加する場合、N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラに対応するドライバはインストールされていません。また、管理ソフトウェアは未インストール、もしくは N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラには対応していない場合があります。N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラをご利用になるには、次のインストール作業を行う必要があります。

ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	未インストール	ドライバのインストール
Power Console Plus	未インストール	N8503-60A/61 対応版をインストール
ESMPRO/ServerManager、 ServerAgent	インストール済、もしくは、未インストール	未インストールの場合は、EXPRESSBUILDERのソフトウェアをインストールしてください。本体装置によっては、N8503-60A/61 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。詳細は、第 5 章「ESMPRO/ServerManager、ServerAgent のアップデート」を参照してください。

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストール、アップデートを行ってください。



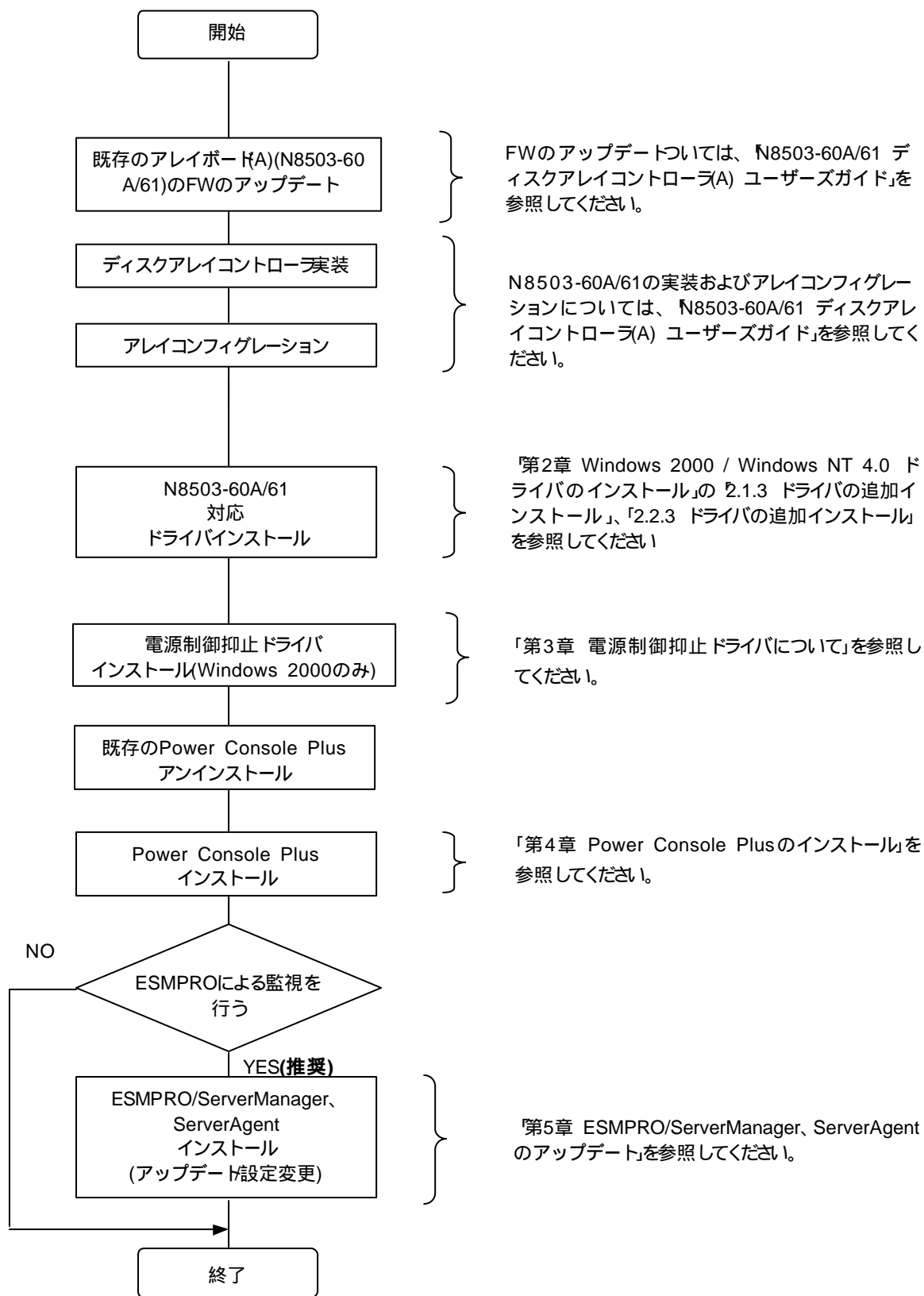
1.6 2 枚目以降の N8503-60A/61 を追加増設する場合

既に N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラをご使用されているシステムに N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラを追加する場合には、次のインストール作業を行う必要があります。

[2 枚目以降の N8503-60A/61 を追加する場合]

ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	インストール済	Windows2000 ではドライバのアップデートが必要です (NT4 はアップデートの必要はありません)。2.2.3 「ドライバの追加インストール」を参照して下さい。
Power Console Plus	インストール済み、もしくは未インストール	本製品添付の CD-ROM からインストール
ESMPRO/ServerManager、 ServerAgent	インストール済、もしくは、未インストール	未インストールの場合は、EXPRESSBUILDER のソフトウェアをインストールしてください。本体装置によっては、N8503-60A/61 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。 詳細は、第 5 章「ESMPRO/ServerManager、ServerAgent のアップデート」を参照してください。

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストール、アップデートを行ってください。



第2章 Windows 2000 / Windows NT 4.0 ドライバのインストール

本章では、Windows 2000、Windows NT 4.0 に N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラ用のドライバをインストールする手順について説明します。

2.1 Windows NT 4.0 でのドライバのインストール

このセクションでは、Windows NT 4.0 において N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラ(以下 N8503-60A/61 と記述)を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

MegaRAID[®] NT4.0 RAID Driver

2.1.1 シームレスセットアップ

基本処理装置に添付されているEXPRESSBUILDERのバージョンがVersion 2.059 -N以降の場合、シームレスセットアップを行うことができます。以下の手順に従ってください。

注) :任意のアルファベットが入ります。

1. 基本処理装置に添付されている「ユーザズガイド」に従って、インストールを進めます。
2. セットアップ情報の入力/確認の際に「アプリケーション」の「大容量記憶装置ドライバの適用」を選択してください。
3. 「大容量記憶装置ドライバの適用」を「しない」から「する」に設定変更してください。
4. “「大容量記憶装置用 OEM-FD」をフロッピーディスクドライブに挿入してください。”というダイアログボックスが表示されたら、**MegaRAID[®] NT4.0 RAID Driver**」をフロッピーディスクドライブに挿入し、[OK]を選択してください。

以後の作業は、本体装置添付のユーザズガイドの指示に従ってください。

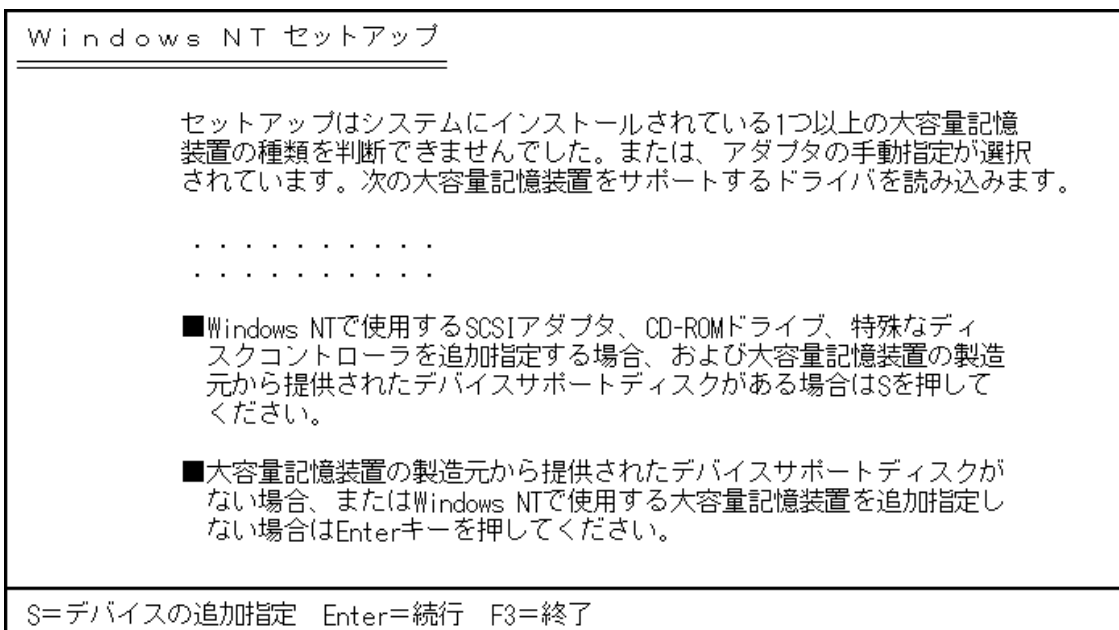
セットアップ終了後、「MegaRAID[®] NT4.0 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、Update.exe を起動してください。以降の作業はメッセージに従ってください。システムの再起動後、ドライバの設定が有効になります。

2.1.2 マニュアルセットアップ

『WindowsNT4.0 インストレーションサブリメントガイド』のマニュアルセットアップに記載されている「大容量記憶装置のセットアップ」に、以下の作業手順を追加して実施願います。

1. システムの電源を入れます。
2. サーバの CD-ROM ドライブに WindowsNT CD-ROM をセットしてください。
WindowsNT CD-ROM を CD-ROM ドライブにセット後、リセット(<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す) もしくは電源を OFF/ON してサーバを再起動してください
3. 画面が以下のどちらかの状態のときに<F6>キーを押します。
・セットアップは、コンピュータのハードウェア構成を検査しています...の表示中
・青一色の画面の表示中

4. 以下の画面を確認して、<S>キーを押します。



5. 以下の画面になりますので、[その他]を選び、<Enter>キーを押します。



6. **MegaRAID^R NT4.0 RAID Driver**」をフロッピーディスクドライブに挿入し、<Enter>キーを押してください。SCSI アダプタのリストが表示されます。
7. SCSI アダプタのリストから [MegaRAID NT4.0 RAID Driver] を選び、<Enter>キーを押します。以降の作業はメッセージに従ってください。

セットアップ終了後、「**MegaRAID^R NT4.0 RAID Driver**」をフロッピーディスクドライブに挿入し、Update.exe を起動してください。以降の作業はメッセージに従ってください。システムの再起動後、ドライバの設定が有効になります。

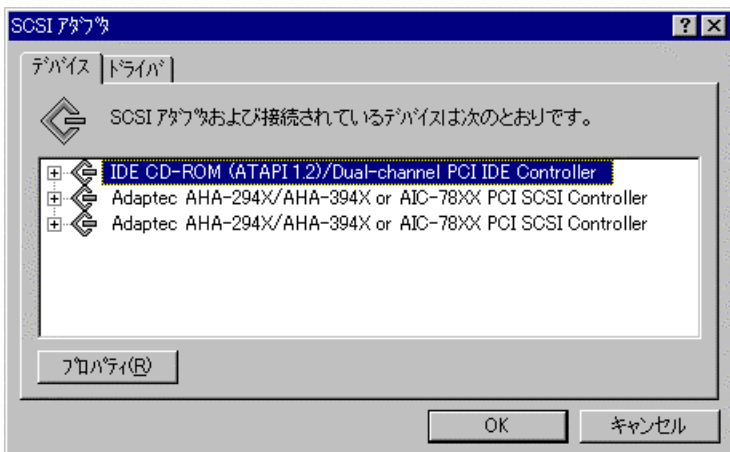
2.1.3 ドライバの追加インストール

他の DISK(N8503-60A/61 配下の Disk 含む)に Windows NT 4.0 がインストールされたシステムに N8503-60A/61 を追加する場合、コントローラを接続し、以下の手順でドライバのインストールを行ってください。ドライバのインストール後、アレイのコンフィグレーションを実施してください。

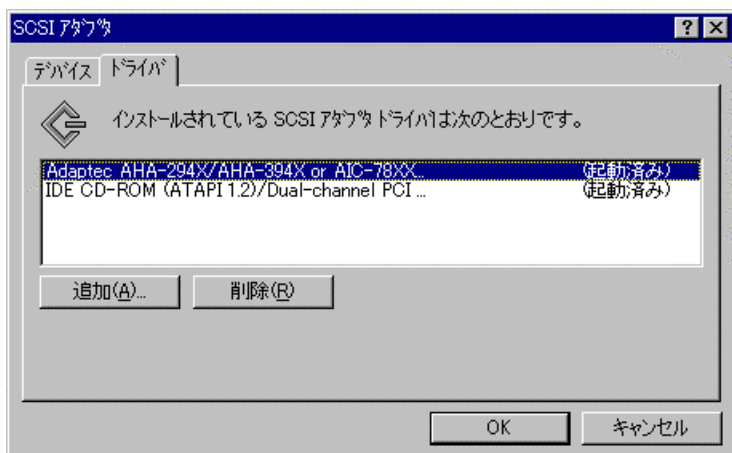
1. システムを起動し、管理者権限を持つユーザ(administrator など)でログオンします。
2. [スタート] [設定] [コントロールパネル]でコントロールパネルウィンドウを表示させ[SCSIアダプタ]を起動します。



3. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[ドライバ]のタブをクリックしてください。



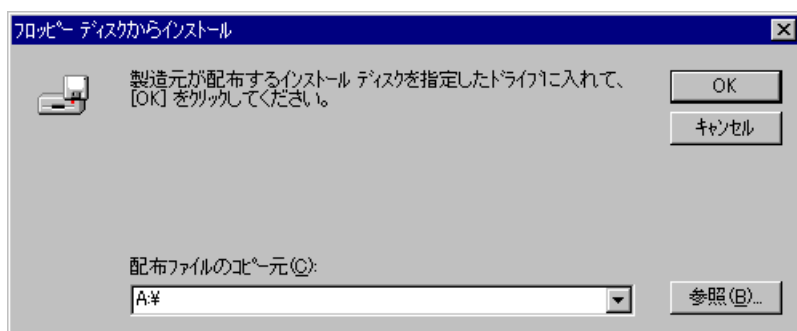
4. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[追加(A)]をクリックしてください。



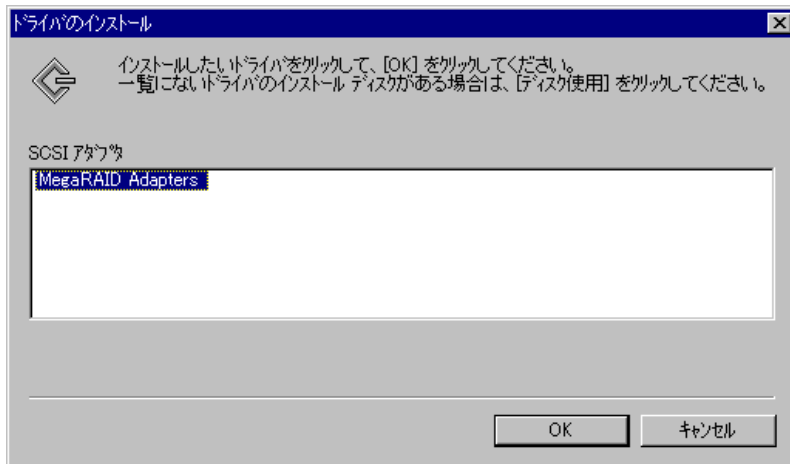
5. 以下のダイアログボックスが表示されますので、**MegaRAID[®] NT4.0 RAID Driver** をフロッピーディスクドライブに挿入し、[ディスク使用(H)]をクリックしてください。



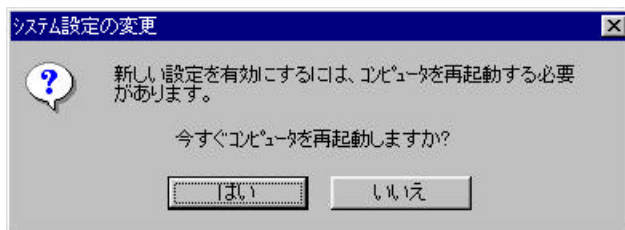
6. ダイアログボックスが表示されますので、[配布ファイルのコピー元(C)]に "A¥" と入力し、[OK]をクリックしてください。



7. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[MegaRAID Adapters]にカーソルを合わせて、[OK]をクリックしてください。



8. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[はい(Y)]を選択して、Windows NT を再起動してください。再起動後、ドライバが有効となります。



セットアップ終了後、「MegaRAID^R NT4.0 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、Update.exe を起動してください。以降の作業はメッセージに従ってください。システムの再起動後、ドライバの設定が有効になります。

ドライバのインストール完了後、アレイのコンフィグレーションを実施して下さい。

2.2 Windows 2000 でのドライバのインストール

このセクションでは Windows 2000 において N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラ(以下 N8503-60A/61 と記述)を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

MegaRAID[®] Windows 2000 RAID Driver

2.2.1 シームレスセットアップ

基本処理装置に添付されているEXPRESSBUILDERのバージョンがVersion 2.059 -N以降の場合、シームレスセットアップを行うことができます。

基本処理装置に添付されている「ユーザーズガイド」の指示に従いシームレスセットアップを実施してください。その後、「2.2.4 ドライバのアップデート」を参照してアップデート作業を行ってください。なお、Version 2.063c-Nをご使用の場合は、アップデート作業は必要ありません。

2.2.2 マニュアルセットアップ

N8503-60A/61配下にWindows 2000をインストールする場合、コンフィグレーションを実施後、基本処理装置に添付の「Windows 2000 インストレーションサプリメントガイド」に従い、マニュアルセットアップによるインストールを行ってください。

マニュアルセットアップ作業の間、N8503-60A/61の制御にはWindows 2000 のインストール媒体(CD-ROM)に含まれるDriverを使用しますので、N8503-60A/61に添付されている“MegaRAID[®] Windows 2000 RAID Driver”は使用しません。

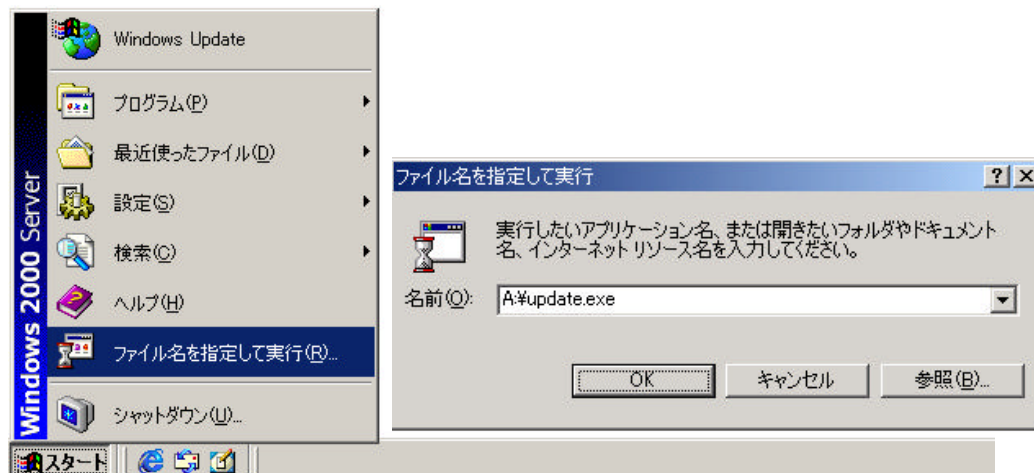
マニュアルセットアップによる Windows 2000 インストール終了後、本セットアップカードの「2.2.3 ドライバのアップデート」に従い、“MegaRAID[®] Windows 2000 RAID Driver”を使いアップデート作業を実施願います。

2.2.3 ドライバの追加インストール

既にWindows 2000がインストールされたシステムにN8503-60A/61を追加する場合および、2枚目以降のN8503-60A/61を増設する場合、N8503-60A/61を実装しシステムを再起動した後、ドライバのアップデートが必要です。本セットアップカードの「2.2.4 ドライバのアップデート」に従い、アップデート作業を実施願います。

2.2.4 ドライバのアップデート

- (1) “MegaRAID[®] Windows 2000 RAID Driver”をフロッピーディスクドライブに挿入し、タスクバーの[スタート] [ファイル名を指定して実行]を選びます。
- (2) [名前(Q)]に“A:¥update.exe”と入力し、[OK]をクリックしてください。



- (3) ドライバのアップデートが開始されます。以降の手順は画面の指示に従ってください。ドライバのアップデート終了後に、システムの再起動を行ない、ドライバのセットアップは終了です。

第3章 電源制御抑止ドライバについて

3.1 AMI Standby/Hibernation Lock をインストールする前に

AMI ディスクアレイコントローラ使用中の休止状態やスタンバイへの移行はサポート対象外です。本機能をインストールすることで、システムの休止状態やスタンバイ状態への移行を抑止することが出来ます。

本機能を使用することで、誤って休止状態やスタンバイ状態へシステムが移行するのを抑止することが出来ます。

この機能は Power Console Plus が動作する以下の環境にインストールすることが出来ます。

Microsoft[®] Windows[®] 2000 Server

Microsoft[®] Windows[®] 2000 Advanced Server

3.2 AMI Standby/Hibernation Lock のインストール

次の手順に従って AMI Standby/Hibernation Lock をインストールします。

1. 管理者権限のあるアカウント(administrator 等)で、システムにログオンする。
2. インストールを始める前に実行中のアプリケーションを終了させる。
3. NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラ(A) セットアップ媒体「CD-ROM」をドライブにセットする。
4. エクスプローラ等を使って、CD-ROM の以下のバッチファイルを起動する。

¥ACPI_drv¥ami_inst.bat

コマンドプロンプトに以下のメッセージが表示されるとインストールは完了です。

Driver Installed successfully

以上でインストールは完了です。



AMI Standby/Hibernation Lockをインストールする場合には以下の点に注意して下さい。

インストール前にデバイスマネージャのシステムデバイスにNEC Standby/Hibernation Lockがあるか確認してください。

この環境にAMI Standby/Hibernation Lockインストールし、その後、アンインストールする場合にはNEC Standby/Hibernation Lock のインストールが必要になります。

3.3 AMI Standby/Hibernation Lock のアンインストール

1. 管理者権限のあるアカウント (administrator 等)で、システムにログオンしてください。
 2. スタートメニューから[設定]を選択し、[コントロールパネル]を起動します。
 3. [管理ツール]内の[コンピュータの管理]を起動し、[デバイスマネージャ]をクリックします。
 4. デバイスの一覧が表示されます。
 5. デバイスの一覧より[システムデバイス]、[AMI Standby/Hibernation Lock]の順でダブルクリックします。[AMI Standby/Hibernation Lock のプロパティ]画面が表示されます。
 6. [ドライバ]タブをクリックし、[削除(U)]をクリックします。
- 以下のような[デバイスの削除の確認]画面が表示されます。



[OK]をクリックしてください。

以上でアンインストールは完了です。

第4章 Power Console Plusのインストール

本章では、Power Console Plus のインストール手順について説明します。

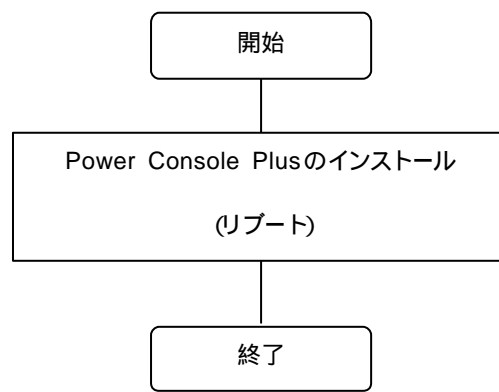
N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラを制御するためにはPower Console Plus はバージョン 4.00x-j 以降が必要です。システムにすでに Power Console Plus がインストール済の場合はそのバージョンを確認してください。バージョンが 4.00x-j よりも古ければ一旦、アンインストールを行ってください。

インストールに使用するCD-ROM 媒体には次の名称が印刷されています。

NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラ(A) セットアップ媒体」

Power Console Plus は、上記 CD-ROM 媒体の「PCONSETUP.EXE」を起動するとインストールされます。インストール完了後は必ずシステムを再起動してください。

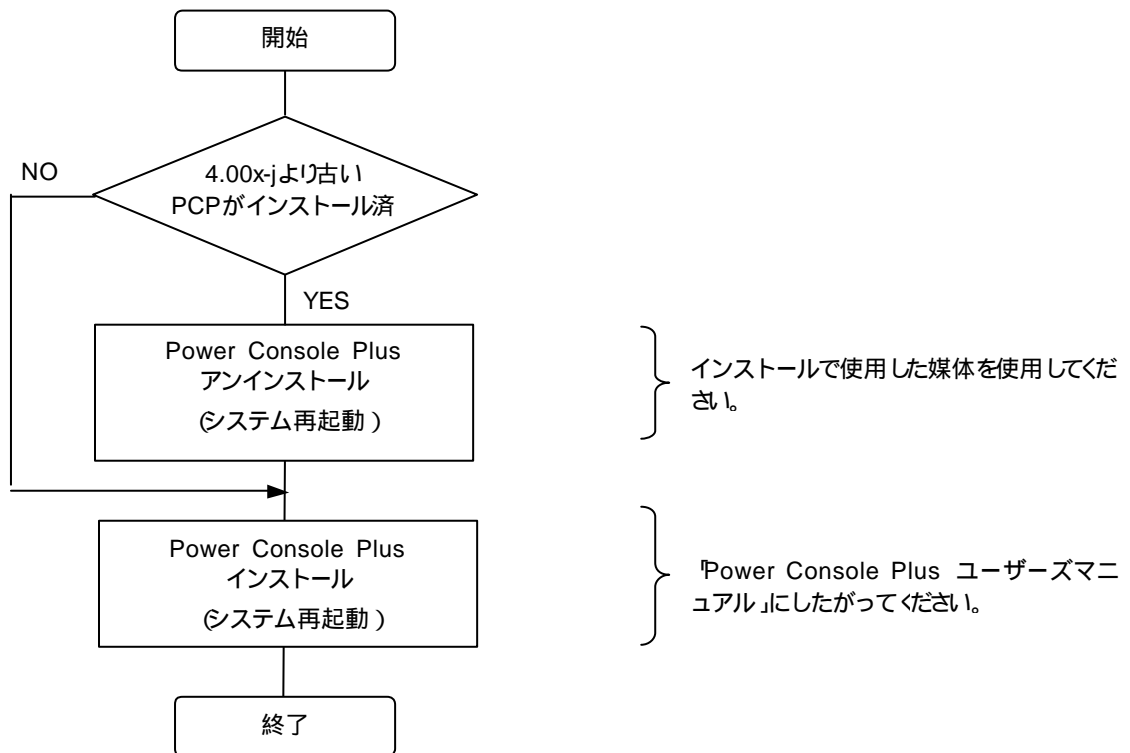
詳細な作業手順については 上記 CD-ROM 媒体の中の「PowerConsole Plus? ユーザーズマニュアル」(ファイル名: manualPCP_manual.pdf)を参照してください。



管理 PC に Power Console Plus をインストールする手順も上記と同じです。
詳細は、「Power Console Plus? ユーザーズマニュアル」を参照してください。

4.1 Power Console Plus のアップデート手順

Power Console Plus のアップデート手順を以下に示します。



『Power Console Plus? ユーザーズマニュアル』は、PDF 形式にて提供しています。
『Power Console Plus? ユーザーズマニュアル』を表示させるためには、あらかじめ Adobe Acrobat Reader 4.0 をインストールしてください。Adobe Acrobat Reader は、EXPRESSBUILDER のマスターコントロールメニューからインストールできます。

第5章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgentのアップデート

本章では、ESMPRO/ServerManager、ServerAgentそれぞれのアップデート手順について説明します。

ESMPRO/ServerManager、ServerAgent で N8503-60A/61 を監視するには、本体装置の種類により(本体装置の種類はEXPRESSBUILDERのバージョンにより判断してください)、アップデートもしくは設定変更を行う必要があります。

ここでは、ESMPRO/ServerManager、ServerAgentそれぞれのアップデート設定変更手順について説明します。

[N8503-60A/61を新規にインストールする場合]

EXPRESSBUILDER バージョン	ESMPRO/ServerManager	ESMPRO/ServerAgent
2.058 -N 以前 <small>(注1)</small>	1. 装置添付の ESMPRO/ServerManager をインストールしてください 5.1 ESMPRO/ServerManager のインストール」を参照 2. インストール後、アップデートを行ってください 5.3 ESMPRO/ServerManager のアップデート」を参照	1. 装置添付の ESMPRO/ServerAgent をインストールしてください 5.2 ESMPRO/ServerAgent のインストール」を参照 2. インストール後、アップデートを行ってください 5.4 ESMPRO/ServerAgent のアップデート」を参照
2.059 -N 以降 <small>(注1)</small>	1. 装置添付の ESMPRO/ServerManager をインストールしてください 5.1 ESMPRO/ServerManager のインストール」を参照	1. 装置添付の ESMPRO/ServerAgent をインストールしてください 5.2 ESMPRO/ServerAgent のインストール」を参照

[N8503-60A/61が接続されていないシステムへ N8503-60A/61を追加する場合]

EXPRESSBUILDER バージョン	ESMPRO/ServerManager	ESMPRO/ServerAgent
2.058 -N 以前 <small>(注1)</small>	ESMPRO/ServerManager のアップデートを行ってください 5.3 ESMPRO/ServerManager のアップデート」を参照	ESMPRO/ServerAgent のアップデートを行ってください 5.4 ESMPRO/ServerAgent のアップデート」を参照
2.059 -N 以降 <small>(注1)</small>	とくに作業は必要ありません。 そのままの環境で N8503-60A/61 の監視を行います。	とくに作業は必要ありません。 そのままの環境で N8503-60A/61 の監視を行います。

[N8503-60A/61が接続されているシステムへ N8503-60A/61を追加する場合]

EXPRESSBUILDER バージョン	ESMPRO/ServerManager	ESMPRO/ServerAgent
2.058 -N 以前 <small>(注1)</small>	とくに作業は必要ありません。 そのままの環境で N8503-60A/61 の監視を行います。	とくに作業は必要ありません。 そのままの環境で N8503-60A/61 の監視を行います。
2.059 -N 以降 <small>(注1)</small>		

注 1) には、任意のアルファベットが入ります。

5.1 ESMPRO/ServerManager のインストール

ESMPRO/ServerManager は、装置添付の EXPRESSBUILDER を使用してインストールしてください。

ESMPRO/ServerManager のインストールについては、『ESMPRO/ServerManager (Windows2000/NT/95 版) インストールガイド』を参照してください。



ESMPRO/ServerManager (Windows2000/NT/95 版) インストールガイド』は、PDF 形式にて提供しています。EXPRESSBUILDER CD-ROM の「オンラインドキュメントライブラリ」に格納されています。

Adobe Acrobat Reader は、EXPRESSBUILDER CD-ROM の Master Control Menu からインストールできます。

5.2 ESMPRO/ServerAgent のインストール

ESMPRO/ServerAgent は、装置添付の EXPRESSBUILDER、もしくはシームレスセットアップを使用してインストールしてください。

EXPRESSBUILDER を使用した ESMPRO/ServerAgent のインストールについては、『ESMPRO/ServerAgent (Windows2000/NT 版) インストールガイド』を参照してください。



ESMPRO/ServerAgent (Windows2000/NT 版) インストールガイド』は、PDF 形式にて提供しています。EXPRESSBUILDER CD-ROM の「オンラインドキュメントライブラリ」に格納されています。

Adobe Acrobat Reader は、EXPRESSBUILDER CD-ROM の Master Control Menu からインストールできます。

シームレスセットアップを使用した ESMPRO/ServerAgent のインストールについては、装置添付の「ユーザズガイド」を参照してください。

5.3 ESMPRO/ServerManager のアップデート

本アップデートを実行する前に以下の点を確認してください。

- Express サーバ、もしくは管理 PC に ESMPRO/ServerManager Ver3.8 がインストールされていること
- 管理者権限を持つユーザ(Administrator)でログオンしていること



ESMPRO/ServerManager がインストールされていない場合、基本処理装置に添付されている EXPRESSBUILDER の CD-ROM で ESMPRO/ServerManager をインストールしてください。

ESMPRO/ServerManager は、EXPRESSBUILDER の「マスターコントロールメニュー」で「ESMPRO」を選択し、表示されたメニューからご利用になる OS に対応する「ESMPRO/ServerManager」を選択するとインストールできます。

確認が完了したら、次の手順でアップデートを行ってください。

1. CD-ROM ドライブに、『NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラ(A) セットアップ媒体』と印刷された CD-ROM をセットしてください。
2. [スタート] [ファイル名を指定して実行(R)] を選択してください。[ファイル名を指定して実行]ダイアログが開いたら、[名前(Q)]に次のように入力して、[OK]ボタンを押してください(説明では CD-ROM が D ドライブであると仮定して説明します)。

D:\ESMSM\setup.exe

3. アップデートプログラムが起動しますので、画面の指示に従って[次へ]ボタンを押してください。アップデートが終了すると、システムの再起動を促すダイアログが表示されます。[終了]ボタンを押して setup.exe を終了してください。setup.exe の終了後、システムを再起動してください。

4. システムが再起動されたらアップデートは完了です。



Windows95/98 上でAMI ディスクアレイシステムのヘルプファイルを参照する場合には、次のファイルを移動してください。

[ファイル]

PROAMIDV.HLP

proamidv.CNT

[移動ディレクトリ]

¥Program Files¥Esmpro¥Esmmsm¥bin

¥Program Files¥Esmpro¥Nvbase¥bin

5.4 ESMPRO/ServerAgent のアップデート

本アップデートを実行する前に以下の点を確認してください。

- Express サーバに ESMPRO/ServerAgent Ver3.8 がインストールされていること
- 管理者権限を持つユーザ(Administrator)でログオンしていること
- 「コントロールパネル」を終了していること
- Power Console Plus がインストールされていること



ESMPRO/ServerAgent は、AMI ディスクアレイシステムの情報を監視するにあたり、Power Console Plus を必要とします。ESMPRO/ServerAgent により AMI ディスクアレイシステムの情報を監視するには、必ず Power Console Plus をインストールしてください。

確認が完了したら、次の手順でアップデートを行ってください。

1. CD-ROM ドライブに、「NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラ(A) セットアップ媒体」と印刷された CD-ROM をセットしてください。
2. [スタート] [ファイル名を指定して実行(R)] を選択してください。[ファイル名を指定して実行]ダイアログが開いたら、[名前(Q)]に次のように入力して、[OK]ボタンを押してください (説明では CD-ROM が D ドライブであると仮定して説明します)。

D¥ESMSA¥setup.exe

3. アップデートプログラムが起動しますので、画面の指示に従って[次へ]ボタンを押してください。
4. アップデートが終了すると、システムの再起動を促すダイアログが表示されます。[終了]ボタンを押して setup.exe を終了してください。setup.exe の終了後、システムを再起動してください。
5. システムが再起動されたらアップデートは完了です。

5.5 ESMPRO/ServerAgent の設定変更

設定変更を行う前に以下の点を確認してください。

- Express サーバに ESMPRO/ServerAgent Ver3.8 がインストールされていること
- 管理者権限を持つユーザ(Administrator)でログオンしていること

確認が完了したら、次の手順で設定変更を行ってください。

1. ESMPRO/ServerAgent のストレージ監視を行う” ESM Storage Service ” を停止します。
[Windows 2000 の場合]

- a) [マイコンピユータ [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。
- b) [管理ツール]を起動し、[サービス]を選択してください。表示されるサービスの一覧から、“ESM Storage Service”を選択し、[操作]メニューで[停止]を選択してサービスを停止してください。

[WindowsNT 4.0 の場合]

- a) [マイコンピユータ [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。
 - b) [サービス]を起動してください。表示されるサービスの一覧から、“ESM Storage Service”を選択し、[停止]ボタンを押してサービスを停止してください。
2. [スタート]メニューで[ファイル名を指定して実行(R)]を選択してください。[ファイル名を指定して実行]ダイアログが開いたら、[名前(O)]に次のように入力して、[OK]ボタンを押してください（説明ではCD-ROMがDドライブであると仮定して説明します）。

D:¥ESMSAREG¥strgreg

3. ESMPRO/ServerAgentのストレージ監視を行う“ESM Storage Service”を開始します。

[Windows 2000 の場合]

- a) [マイコンピユータ [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。
- b) [管理ツール]を起動し、[サービス]を選択してください。表示されるサービスの一覧から、“ESM Storage Service”を選択し、[操作]メニューで[開始]を選択してサービスを開始してください。

[WindowsNT 4.0 の場合]

- a) [マイコンピユータ [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。
- b) [サービス]を起動してください。表示されるサービスの一覧から、“ESM Storage Service”を選択し、[開始]ボタンを押してサービスを開始してください。

5.6 ESMPRO/ServerManager へのメニュー連携の設定

Power Console Plus の起動メニューをESMPRO/ServerManagerに追加できます。

ESMPRO/ServerManagerへのメニュー連携の設定手順については、「Power Console Plus? ユーザーズマニュアル」を参照してください。

第6章 ESMPRO/ServerManager,ServerAgentによる監視機能

ESMPRO/ServerManager、ServerAgent を利用すると、N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラ(A)(以下、「AMI ディスクアレイシステム」と記述)の管理、状態監視、ハードディスクの予防保守を行えます。

本章では、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent によるAMI ディスクアレイシステムの監視機能について説明します。

6.1 状態監視機能

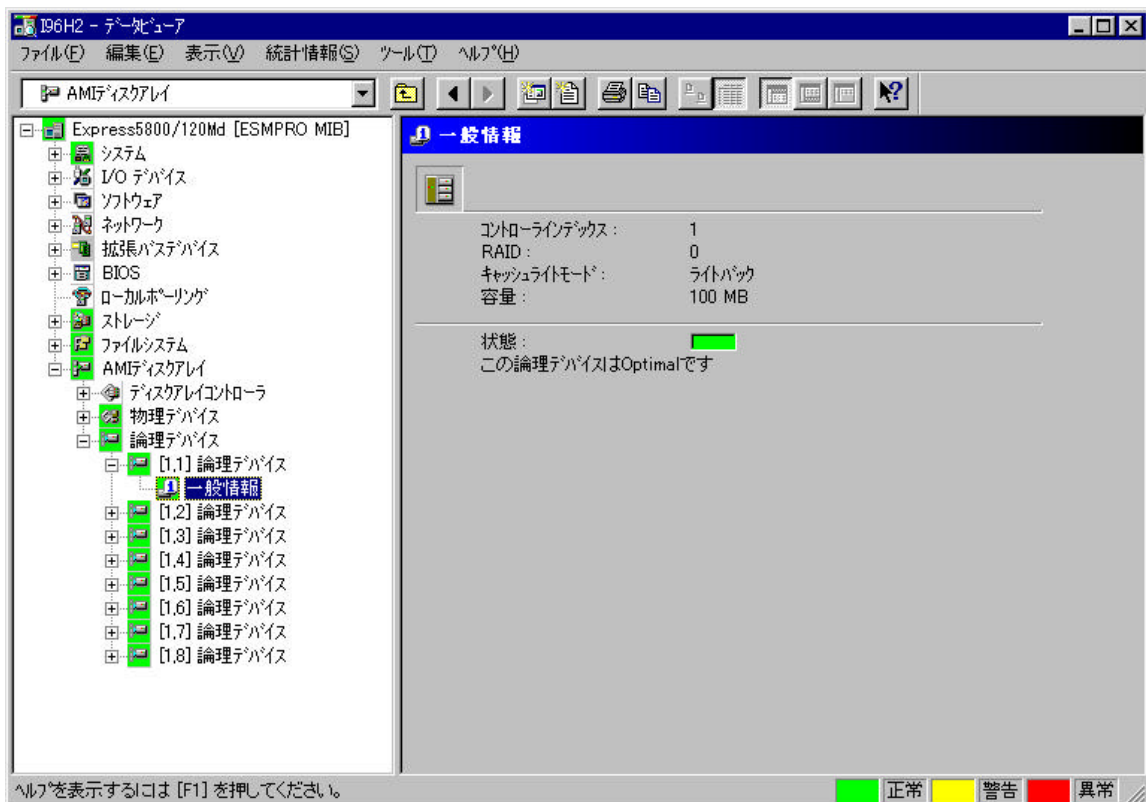
ESMPRO/ServerManager、ServerAgent は、ハードディスクの状態監視機能や予防保守機能により、AMI ディスクアレイシステムにおけるハードディスク障害の早期発見を行います。ディスクアレイの構成や情報は、マネージャのデータビューアで参照できます。

AMI ディスクアレイシステムの管理情報は、おもにディスクアレイコントローラ 論理デバイス、物理デバイスの 3 つのカテゴリにより表示します。

6.1.1 ハードディスク状態監視




- 論理デバイスの監視

AMI ディスクアレイシステムの論理デバイスに関する各種情報をデータビューアで参照できます。
[状態]の項目を参照すると、論理デバイスの状態を確認できます。

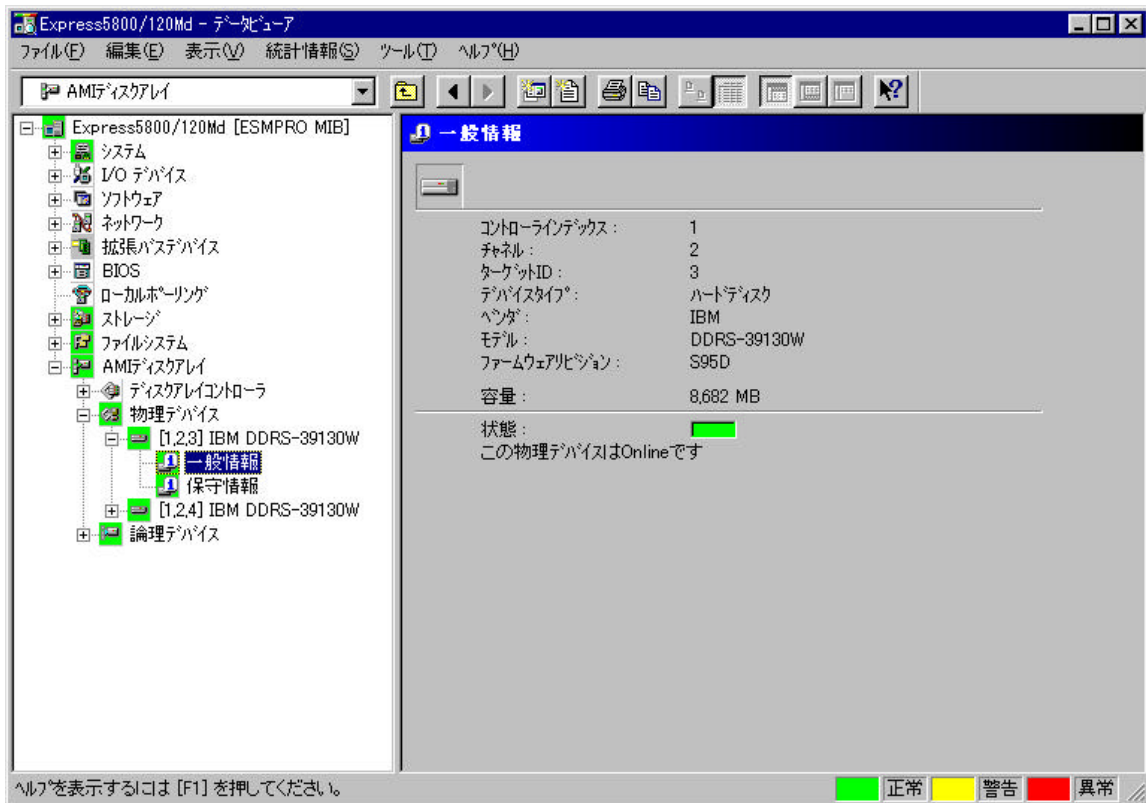


データビューアの[論理デバイス]-[一般情報]

論理デバイスの[状態]項目の LED は、論理デバイスの状態を表示します。



	(正常色) : Optimal、Initialize、CheckConsistency
	(警告色) : Degraded
	(異常色) : Offline

- 物理デバイス(AMI ディスクアレイシステムを構成するハードディスク)の監視
AMI ディスクアレイシステムを構成するハードディスクの構成情報をデータビューアで参照できます。
[状態]の項目を参照すると、物理デバイスの状態を確認できます。



データビューアの[物理デバイス]-[一般情報]

物理デバイス一般情報(ハードディスク)の[状態]項目の LED は、物理デバイスの状態を表示します。

	(正常色) : Online、Ready、HotSpare、Rebuild中
	(異常色) : Failed

6.2 ハードディスク予防保守機能

ESMPRO/ServerAgent は、ハードディスクの予防保守機能を持っています。

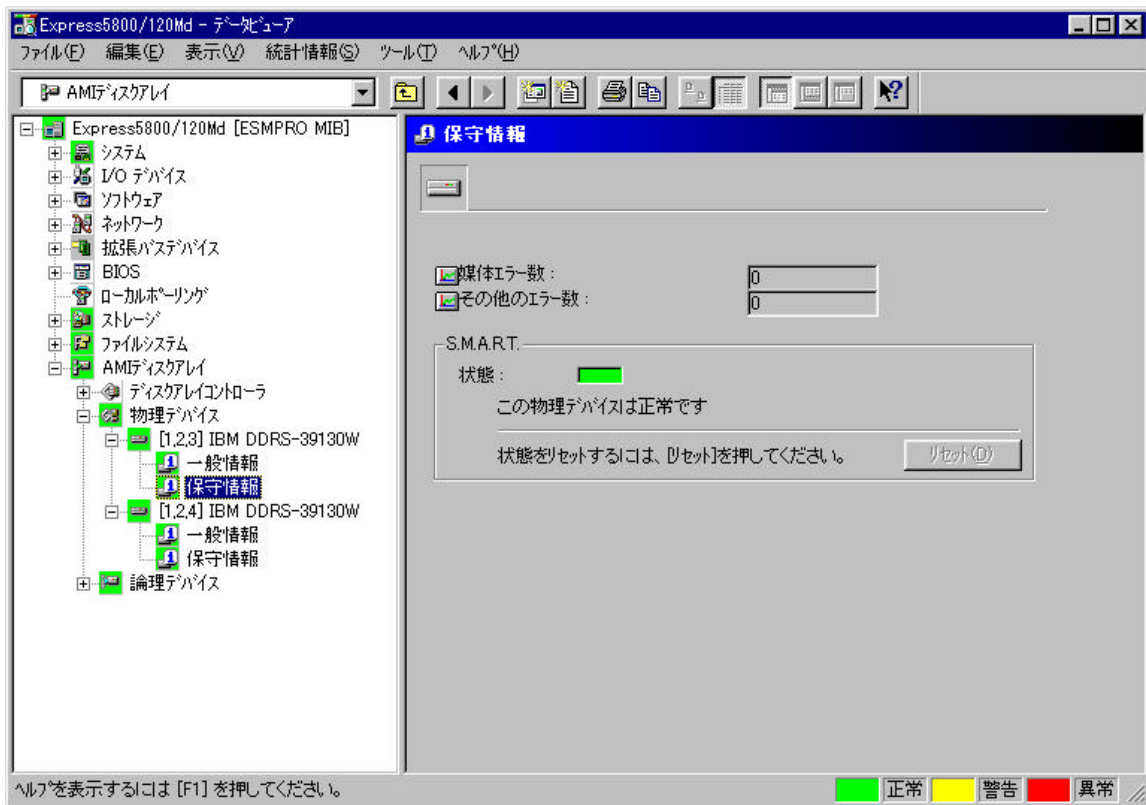
予防保守判定の結果により、ハードディスクの障害が発生する前にハードディスクを交換することが可能となります。

6.2.1 S.M.A.R.T.機能による予防保守機能について

ESMPRO/ServerAgent は、AMI ディスクアレイシステムに接続したハードディスクの予防保守判定に、ハードディスクの S.M.A.R.T.機能を使用します。



S.M.A.R.T.機能とは、障害に関するデータをそれぞれのハードディスクが内部で管理し、近い将来故障すると判断した場合は、ハードディスク自身がアラームを通知する機能です。

S.M.A.R.T.機能による診断結果は、[物理デバイス]-[保守情報]で参照できます。



データビューアの[物理デバイス]-[保守情報]

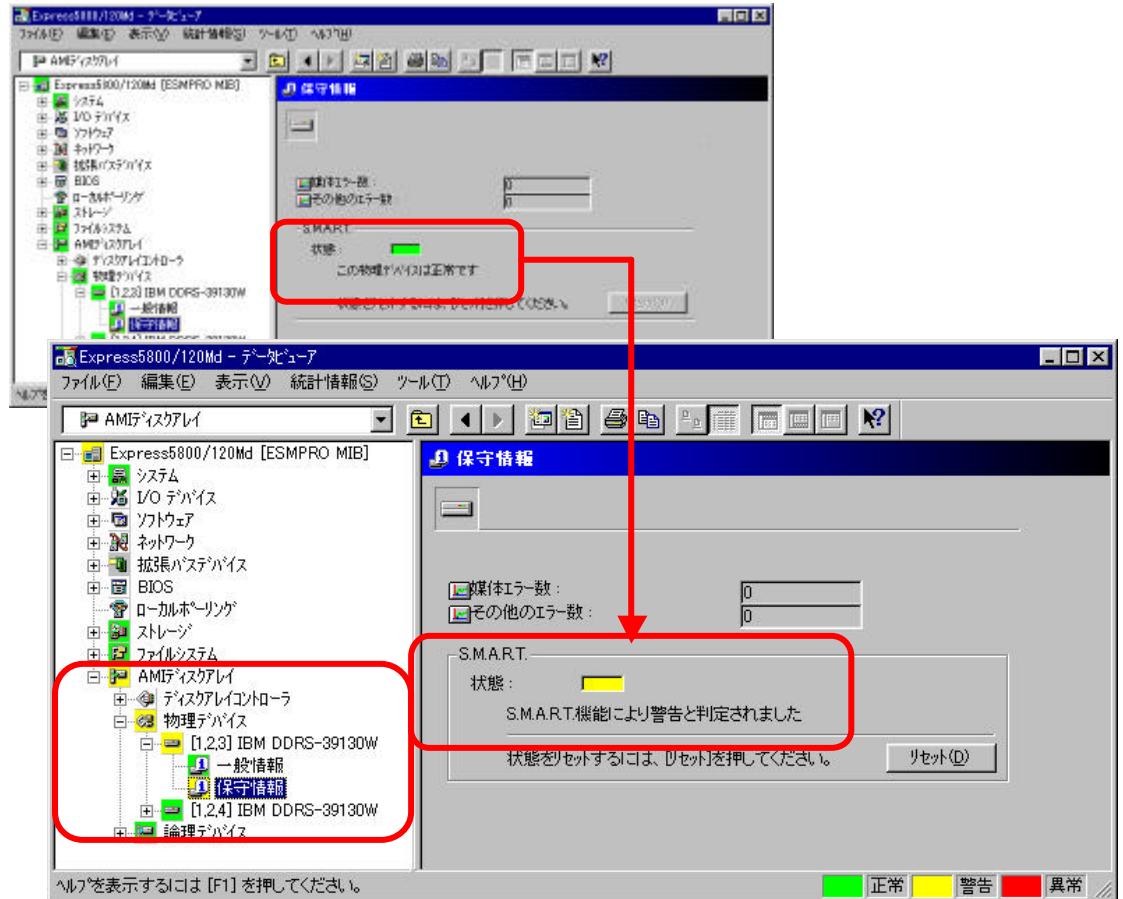
物理デバイス保守情報(ハードディスク)の[状態]項目の LED は、S.M.A.R.T.機能による診断結果を表示します。

-  (正常色) : 正常
-  (警告色) : 警告

● **ハードディスク予防保守機能による障害の確認**

ESMPRO/ServerAgent は、S.M.A.R.T.機能による警告を検出するとアラート通報先へ通報し、イベントログへイベントを登録します。

なお、S.M.A.R.T.機能による警告は、アラート通報だけでなくデータビューアでも状態を確認できます。警告を検出すると、ハードディスクの状態色が警告(黄色)に変わります。



● **通報アラート一覧**

S.M.A.R.T.機能によりハードディスクの障害を検出した場合、以下のアラートが通報されます。

アラートが通報された場合は、保守員とご相談のうえハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換した場合、「ハードディスクの状態リセット」を行う必要があります。「ハードディスクの状態リセット」については、「6.2.2 ハードディスクの交換」を参照してください。

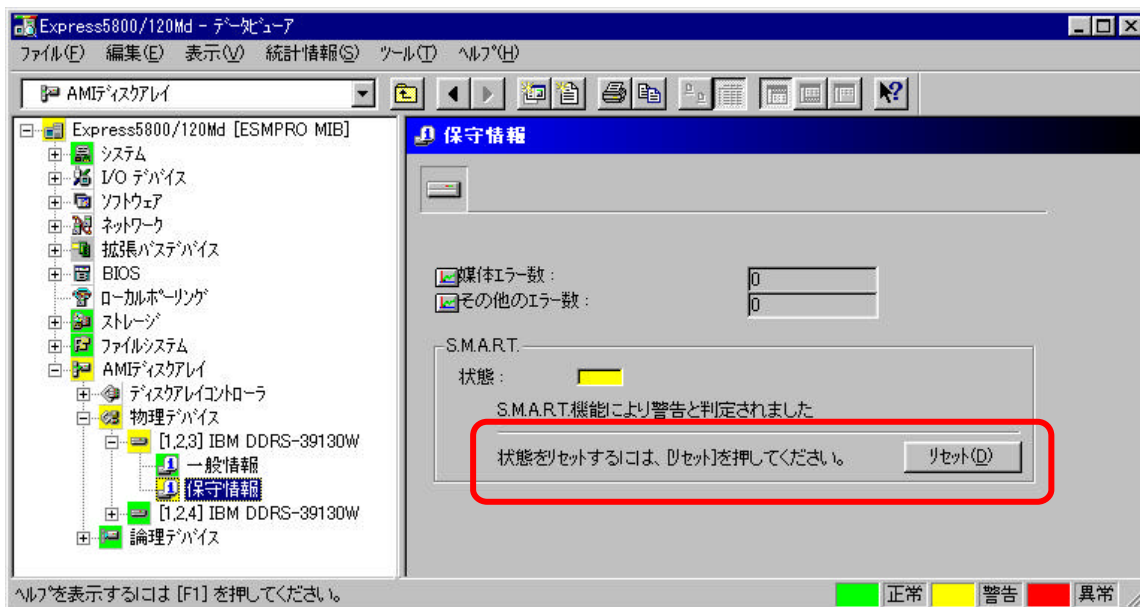
イベントID	レベル	概要	詳細
412	警告	AMI物理デバイス 予防保守エラー	物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。 アレイコントローラ番号 %2 SCSI-BUS %3 SCSI-ID %4 ベンダ:%5 モデル:%6 リビジョン:%7

6.2.2 ハードディスクの交換

ハードディスク予防保守機能により障害と通報されたハードディスクを交換した場合、手動でESMPRO/ServerAgentの管理情報をリセットしてください。ESMPRO/ServerAgentの管理情報をリセットしない限り、ESMPRO/ServerManagerのハードディスクの状態は警告のままとなります。

管理情報のリセットは、マネージャ、またはエージェントのコントロールパネルから行います。

• マネージャからのリセット



データビューアの[物理デバイス]? [保守情報]

1. [データビューア]を開きます。
2. [AMI ディスクアレイ] [物理デバイス] のツリーを選択してください。[物理デバイス]のツリーには AMI ディスクアレイシステムに接続しているすべてのハードディスクが表示されています。ハードディスク予防保守機能によるエラーのアラートが通報されたハードディスクのツリーを選択してください (アラート通報メッセージの[詳細]欄に表示されているアドレスのハードディスクを選択してください)。
3. 選択したハードディスクツリーで、[保守情報]ツリーを選択してください。データビューアの右側に選択したハードディスクの情報が表示されます。
4. S.M.A.R.T.の[状態] 項目が警告色(黄色)になっていることが確認できたら、[リセット(D)]ボタンを押してください。
5. 状態リセットには時間がかかる場合があります。しばらく待ち、[状態]項目が正常色(緑色)になることを確認してください。

- エージェントからのリセット



エージェントのコントロールパネル[AMI]

6. [コントロールパネル]を開き[ESM PRO/ServerAgent]を選択してください。
7. [AMI]タブを選択してください。
8. [デバイス]欄で、リセットするハードディスクを選択してください。[デバイス]欄には AMI ディスクアレイシステムに接続しているすべてのハードディスクが表示されます。ハードディスク予防保守機能によるエラーのアラートが通報されたハードディスクのツリーを選択してください (アラート通報メッセージの[詳細]欄に表示されているアドレスのハードディスクを選択してください)。
9. [リセット(R)]ボタンを押してください。
10. リセットが成功すると、「リセット処理が正常に終了しました。」のメッセージが表示されます。
11. [OK] ボタンを押してメッセージダイアログを閉じたあと、コントロールパネルの[OK]ボタンを押してコントロールパネルを閉じてください。

6.3 バックアップバッテリー監視機能

ディスクアレイコントローラ(A)は、コントローラ上にバックアップバッテリーを搭載しています。

バックアップバッテリーによって、サーバの電源断などの障害が発生した場合にデータを保持することが可能となりますが、バッテリーに異常が発生すると障害発生時にデータを消失する可能性があります。

ESMPRO/ServerAgent は、ディスクアレイコントローラ(A)に搭載されたバッテリーの状態を監視し、異常を検出するとアラート通報を行います。

● 通報アラート一覧

バッテリーの異常を検出した場合、以下のアラートが通報されます。

イベントID	レベル	概要	詳細
409	警告	AMIアレイコントローラバッテリー電圧異常	アレイコントローラ%1]のバッテリーモジュールで電圧異常を検出しました。 アレイコントローラ番号:%1
410	警告	AMIアレイコントローラバッテリー充電異常	アレイコントローラ%1]のバッテリーモジュールで充電異常を検出しました。 アレイコントローラ番号:%1
411	異常	AMIアレイコントローラバッテリーモジュール異常	アレイコントローラ%1]のバッテリーモジュールで異常を検出しました。 アレイコントローラ番号:%1



ESMPRO/ServerManager のデータビューアでは、バッテリー状態を参照できません。
また、アラートが通報された場合でも、ESMPRO/ServerManager で表示される「状態」(状態色)は変化しません。
バッテリーに関する情報は、アラートビューアに登録されるイベントを参照して確認してください。

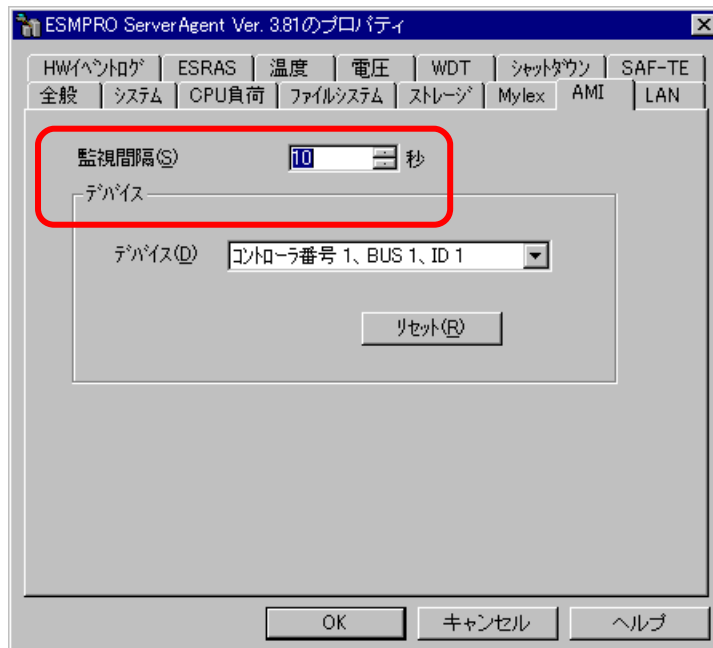
6.4 AMI ディスクアレイシステム監視機能の設定変更

ESMPRO/ServerAgent は、ご利用の環境に合わせて設定を変更できます。

6.4.1 監視間隔の変更

AMI ディスクアレイシステム監視機能の監視間隔は、既定値で 10 秒です。ディスクアレイシステム監視機能の監視間隔は、10 ~ 3,600 秒の範囲で変更できます。

ただし、AMI ディスクアレイシステム監視機能の監視間隔は、基本的に変更しないでください。AMI ディスクアレイシステム監視機能の監視間隔を長くすると、ハードディスクが Fail 状態になった場合の発見が遅れ、データを失う可能性があります。



エージェントのコントロールパネル [AMI]

1. [コントロールパネル]を開き[ESMPRO/ServerAgent]を選択してください。
2. [AMI]タブを選択してください。
3. [監視間隔]に、変更する監視間隔を秒単位で入力してください。
4. [OK]ボタンを押してください。コントロールパネルが閉じられ、設定した監視間隔でAMI ディスクアレイを監視します。

第7章 注意事項

N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラを使用する上での注意事項です。インストール作業を行う前に必ずよくお読みください。

PCI Hot Plugについて

該当 OS : Windows 2000、Windows NT 4.0

PCI Hot Plug による PCI カードの活線挿抜は行えません。PCI カードを交換する場合は、装置の電源を切ってから行ってください。

電源制御について

該当 OS : Windows 2000

本ソフトウェアをご使用の場合、オペレーティングシステムの電源制御機能(休止状態やスタンバイ)は使用できません。Windows のシャットダウンメニューやスリープボタンによる電源制御を実施しないでください。

PowerConsolePlusをインストールする時の注意

該当 OS : Windows NT4.0 Windows95/98/Me

Windows NT 4.0にPower Console Plusをインストールする場合、事前にWindows NT 4.0 のService Pack 5以降とInternet Explorer 4.01 Service Pack 2以降およびWindows Installer()のインストールが必要です。(Windows95/98/Meに管理PCをインストールする場合にも、Internet Explorer 4.01 ServicePack2以降およびWindows Installer()のインストールが必要です。)

Windows Installerのインストールに関しては『Power Console Plusユーザーズマニュアル』の7ページ「2.サーバのセットアップ」2.2 準備、14ページ「3.管理PCのセットアップ」3.2 準備」を参照してください。

ダイナミックディスクに対するAdd Capacityについて

該当 OS : Windows 2000

Windows 2000 のダイナミックディスクが存在するパックには、Add Capacityを実施できません。

ダイナミックディスクとベーシックディスクは、Windows 2000 のコントロールパネルで、[管理ツール]を起動し、[コンピュータの管理]を開き、[ディスクの管理]を選択すると参照できます。

Windows 2000にてインストール後、ポートの位置を変更する場合

該当 OS : Windows 2000

インストール後、ポートの位置を変更した場合は、OSの PpP 機能により自動的にドライバがインストールされ、再起動が要求されます。再起動後、「2.2.4 ドライバのアップデートを参照し、ドライバのアップデートを行って下さい。

ESMPRO/ServerManager、ServerAgent

ESMPRO/ServerManager、ServerAgent で AMI ディスクアレイシステムを監視する上での注意事項を説明します。

ハードディスク追加時のデータビューアの表示

AMI ディスクアレイシステムに追加した直後のハードディスクは、データビューアのツリーには表示されません。追加したハードディスクをコンフィグレーションしてAMI ディスクアレイシステムに組み込まれた後、データビューアのツリーに表示されるようになります。